

今月の Pick Up

編集室がピックアップした旬な話題をお届け！
詳しくは各ホームページをご覧ください。

01

クリスマス マーケット Christmas Market 2023 in Kochi

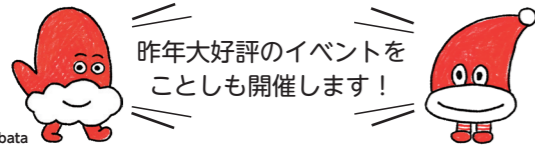


サンタ・トナカイなどの多彩なオーナメント、華やかなイルミネーション装飾が中央公園を彩ります。ヒュッテと呼ばれる山小屋を模した屋台でイベント限定メニューやグリューワイン、クリスマス雑貨等を販売します。

日時 12月15日(金)～25日(月)

17時～21時半(土・日曜日は11時から、ライトアップは17時から)

会場 中央公園



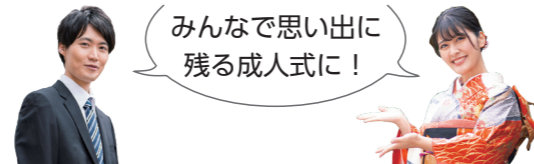
©Keiko Shibata



【問い合わせ先】クリスマスマーケット in 高知 実行委員会
事務局 (株)ユーエスケー ☎ 883-6788

02

令和6年高知市成人式 ～二十歳の祝典～



演出に協力いただける方を募集中

個人でもグループでも応募できます。あなたの演出で思い出に残る成人式にしてみませんか。協力いただいた方には、景品を贈呈します。

▶募集内容

- ①開式宣言
- ②一言メッセージリレー(二十歳の抱負や将来の夢など)
- ※いずれも、式典当日のステージ上または会場に設置するモニターでの出演を予定しています。募集人数は①②合計で20人程度(応募者多数の場合は抽選)。

▶申し込み

12月8日(金)までに専用申込フォームまたは
青少年・事務管理課へ電話で。申込フォーム▶



式典等の実施内容を変更する場合があります。
最新情報は青少年・事務管理課 HP か、高知市成人式公式Instagramでご確認ください。
高知市成人式公式Instagram▶



check!

【申し込み・問い合わせ先】青少年・事務管理課 ☎ 823-9468

11月1日時点で市内に住居登録がある方には、入場券を送付しています。式典当日は忘れずにお持ちください。

▶対象 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方

日時 1月7日(日) 12時開始
(11時15分開場、12時40分終了予定)

会場 県民体育館(棧橋通2-1-53)

県民体育館北隣に「はたちの広場」を開設します(12時40分～14時40分)。待ち合わせなど自由にご利用ください。

※駐車場はありませんので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

市外に住居登録がある方へ

高知市の成人式に出席を希望される場合は、当日「入場券再交付受付」にお越しください。その際、住居登録のある市町村発行の「案内状」などをお持ちください。



消防士には、消火や救急、救助など、さまざまな仕事・役割があります。署内で編成された各部隊は人命の保護を最優先に、各現場で連携しながら活動しています。

DATE ■ 2023/10/27
PLACE ■ 南消防署

高知市の SNS

高知市消防局【公式】
[kochi_fb.119]

フォローはこちら▶



市消防局では、市民の皆さんに消防をもっと身近に感じてもらう、火災予防などの意識を高めてもらうことを目的にInstagramを開発しています。日々の訓練の様子や普段は見ることのできない消防署の裏側など、消防局ならではの画像や動画が盛りだくさん。ぜひ、ご覧ください。

高知市の人口と世帯

令和5年11月1日現在

人口(前月比) ▶ 31万6,858人(-126人)

男 14万8,231人(-48人)

女 16万8,627人(-78人)

増加 出生166人 転入等584人

減少 死亡347人 転出等529人

世帯(前月比) ▶ 16万4,556世帯(+71世帯)



増加 転入413世帯 その他197世帯

減少 転出284世帯 その他255世帯

市らんく 元気人! Vol.9



profile ▶ 山元 美空 Yamamoto Miku (22)

徳島市出身。高知県立大学4年生。小中学校時の吹奏楽部の先輩に誘われて高校で演劇部に入部。現在さまざまな劇団に演者やスタッフとして参加している。高知市民ミュージカルの詳細はこちら▶



全ての人が楽しめる演劇をもっと身近に

いよいよ上演される高知市民ミュージカル『Gift of Life ～にぎやかな植物園～』。山元さんはタブレット端末を使って聴覚に障害などがある方向けに字幕を表示する、鑑賞支援サービスを担当しています。

「舞台上で演者がつくる世界と、それを受けて観客が想像する世界、2つの違った世界が同じ空間で連動することで生まれる空気感が演劇の魅力。舞台は生き物です」と話す山元さん。昨年11月に市内で開催された舞台芸術関係者向けのフォーラムをきっかけに、「障害があっても、想像をサポートする字幕があれば演劇を楽しめる」と、鑑賞支援サービスに興味を持ちました。

今回の公演では、稽古中にせりふの変更に合わせて字幕の制作を行い、公演中は舞台の流れに合わせて字幕を表示します。「演者のパフォーマンスを助け、観客が負担を感じずに楽しんでもらえれば」と話す顔は真剣そのもの。

「たくさんの人に高知の演劇のことやその魅力を知ってもらって、身近な存在にしていきたい」という山元さん。演者一人一人の熱い想いが舞台で一つにまとまり、温かな気持ちになれる、そんな公演を仲間とともにめざします。

▶日本とせりふを確認する山元さん(左下)

